



|       |                       |     |       |     |        |     |       |
|-------|-----------------------|-----|-------|-----|--------|-----|-------|
| 事務事業名 | 渡良瀬川流域森林林業活性化センター参画事業 | 担当部 | 産業文化部 | 担当課 | 農山村振興課 | 担当係 | 森林整備係 |
|-------|-----------------------|-----|-------|-----|--------|-----|-------|

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

|  |  |
|--|--|
| ①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？                                    | 時期は不明だが、林業・木材生産が低迷しているため、流域内の関係団体が森林・林業・林産業の振興を図るために組織された。     |
| ②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？ | 地球温暖化、環境税導入等で森林の持つ公益的機能が大切な役割を果たしていることが知れてきて、森林整備の重要性が注目されている。 |
| ③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？                  | 特になし   |

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

| 前年度の評価結果 | 評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組 |
|----------|-------------------------|
| 現状維持     |                         |
|          |                         |
|          |                         |

2. 事務事業の事後評価【Check】

|                 |  |              |        |  |
|-----------------|--|--------------|--------|--|
| 目的<br>妥当性<br>評価 | ①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？                         | 結びついている      | 理由・改善案 | 団体の活動は、多様な森林の整備や森林の公益的機能の維持増進を図るという理由で公益上必要なものである。 |
|                 | ②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？         | 市が行わなければならない | 理由・改善案 | 公益上必要なので、参画している                                    |
|                 | ③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？                            | 妥当である        | 理由・改善案 | 妥当である  |
| 有効性<br>評価       | ④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？        | 成果向上余地がない    | 理由・改善案 | 成果は十分出ている  |
|                 | ⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？ | 類似事務事業はない    | 理由・改善案 | 類似事務事業名  |
| 効率性<br>評価       | ⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？                        | 削減の余地はない     | 理由・改善案 | 負担金の額は総会によって決めるため                                  |
|                 | ⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？           | 受益者負担を求めない   | 理由・改善案 | 市が参画する事業であるため受益者負担は求められない                          |
| 総合<br>評価        | ⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)                               | 団体が解散した時     |        |  |

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

| (1) 今後の事務事業の方向性  | (2) 改革・改善による期待効果   | (3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策 |    |     |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |   |   |    |  |   |   |  |
|--|--|-----------------------------------|----|-----|--|--|----|----|----|----|----|--|--|--|----|--|---|---|----|--|---|---|--|
| 現状維持(従来通り実施)<br>* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。<br>(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。) | 廃止・休止の場合は、記入不要<br>×の領域は改革改善ではない。<br><table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> |                                   |    | コスト |  |  | 削減 | 維持 | 増加 | 成果 | 向上 |  |  |  | 維持 |  | ○ | × | 低下 |  | × | × |  |
|  |  |                                   |    | コスト |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |   |   |    |  |   |   |  |
|  |  | 削減                                | 維持 | 増加  |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |   |   |    |  |   |   |  |
| 成果   | 向上   |                                   |    |     |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |   |   |    |  |   |   |  |
|  | 維持   |                                   | ○  | ×   |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |   |   |    |  |   |   |  |
|  | 低下   |                                   | ×  | ×   |  |  |    |    |    |    |    |  |  |  |    |  |   |   |    |  |   |   |  |